

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

生きものたちの健やかな成長を願って「七夕エンリッチメント」を開催 廃棄食材で作った短冊をプレゼント



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2022年7月7日(木)13:00より、七夕にちなんで生きものたちに野菜の短冊を与える「七夕エンリッチメント」を行います。カピバラやワオキツネザルなどが暮らす「うごきにふれる」ゾーンに、長さ2mの竹を計13本設置し、野菜を星形や長方形に切り抜いた「野菜の短冊」を吊るし、生きものたちの健やかな成長を願うとともに、普段とは違った方法でエサを与えることで、生きものたちの行動の多様性を生み出し、健康管理に役立てます。

今回野菜の短冊で使用するのは、同じEXPOCITY内にある「デイリーカーナートイズミヤ」から頂いた、リンゴやニンジン、スイカなどの切り売り用にカットされた部分や、葉物野菜の外側の固い葉など、**売り場に並ばない廃棄食材**です。ニフレルでは、2020年秋から「デイリーカーナートイズミヤ」で出る廃棄食材を生きものエサに活用し、**廃棄食材を有効活用**するとともに、**生きものたちに旬の食材を与える**取り組みを行っています。

本イベントは、動物福祉の立場から、飼育動物の快適な暮らしを実現するための具体的な方策である「環境エンリッチメント」の一環として行います。エサのあげ方の工夫や、おもちゃを与えたりなどで、日々の生活が単調にならないようにし、行動のバリエーションを増やすことを目的としており、ニフレルでは、一年を通じて様々な環境エンリッチメントを開催しています。「七夕エンリッチメント」は2017年より毎年7月に開催しており、今回が6回目です。

【七夕エンリッチメント開催概要】

《開催日時》2022年7月7日(木) 13:00～13:30

《開催場所》2階「うごきにふれる」

(ワオキツネザルやカピバラ、クジャクなど15種約50点の生きものが共同生活するゾーン)

《お問い合わせ》ニフレルインフォメーション TEL:0570-022060(ナビダイヤル)

【取材・撮影のご案内】

7月7日(木) 10:00から野菜の短冊を生きものたちに与えます。
取材撮影をご希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前
TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

